

グループ討議	事前課題	特別な持ち物
×	×	×

生成 A I の導入・活用と法的リスク解説講座

～大企業・中小企業を問わず要注目！生成 AI の具体的活用方法と法的リスクを分かりやすく解説～

講座時間／受講料
13:30～17:00（半日）／会員 1 名:15,400 円（税込）、一般 1 名:30,800 円（税込）

講師名
牛島総合法律事務所 弁護士 影島 広泰 氏

対象
法務・総務・ITシステム部門の担当者の方

ねらい
先進的な AI 技術の一つである ChatGPT の登場を契機に、生成 AI を業務に活用する動きが加速しています。技術の進化はビジネスの効率化、生産性向上や新たな可能性を開く一方で、法的なリスクも伴います。 本講座では、企業の業務で生成 AI を利用する際の法的リスクと、リスクへの対応策を詳しく、分かりやすく解説します。

講座カリキュラム	
1. 生成 AI の仕組みと業務活用・法規制の全体像 (1) どのような仕組みで「それらしい」文章を生成しているのか？ (2) 学習（Pre-Train と Fine-Tuning） (3) 生成 AI の各種サービス (4) 法規制の全体像 2. 生成 AI への入力（入力してもよいものとダメなもの） (1) 個人情報の入力～個人情報の入力を禁止すべきか？ (2) RAG に個人情報を利用する場合 (3) 他社からの受領した秘密情報の入力 (4) 著作物の入力～雑誌記事を要約するために入力して良いのか？ (5) RAG に著作物を利用する場合	3. 機械学習の学習用データとしての入力 (1) 個人情報の入力～令和 8 年改正個人情報保護法 (2) 著作物の入力 4. 生成 AI からの出力とその利用 (1) 出力の場面の NDA 違反 (2) 生成 AI が出力したものが著作物として保護されるか (3) 生成 AI が出力したものが他人の著作権を侵害するケースとは 5. 社内ルールの策定と実務上のポイント (1) サービス導入時の法的留意点 (2) 入力を禁止するデータ (3) 生成物を利用する際のルール (4) 生成 AI を利用することの説明が必要か (5) 提供・開示・漏えいのリスクをどう考えるか ※内容は一部変更になる場合がございます。